

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 真心

## 目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 08 月 07 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族とは話す機会も多く、信頼関係も取れているが、コミュニケーションの取れていない家族と連絡を取り合い、信頼関係を築いていく。	行事を兼ねた家族交流会を、家族が参加しやすい日時に合わせて開催し、利用者の暮らし振りを、健康状態を見ていただき、職員と会話をしながら気軽に意見や要望を出し合って、同じ悩みや心配事を持つ、家族同士で話しをする機会をつくっていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、昼夜を想定した避難訓練を実施し、非常災害に備えている。夜勤専門の職員が多いので、避難訓練を頻繁に実施し、いざという時に、冷静に、迅速な避難誘導が出来るように取り組んでいく。	スプリンクラーの設置も決定し、避難訓練や非常番の職員や、地域住民の協力体制も出来てきているが、火事を出さないという、原点に戻り、マニュアルを再点検し、火の用心と利用者の安全対策を、もう一度見直して検討する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。